



# 菅生学園報

第3号 2020年新学年号



## 理事長メッセージ



理事長 島田 幸成

### 学園一致協力し、この困難を乗り越えよう

今年初めの菅生学園報に私は、「本年、いよいよオリンピックパラリンピックが開催の年、世界中から多くの方が日本に集まり楽しんだ。」というようなことを述べました。しかし、新型コロナウイルス感染症の世界中の蔓延により、オリパラも延期となるなど、全く想定もしない状況になりました。

卒業式、入学式は三密を避けるため、簡略化したものとなり、緊急事態宣言を受け、休校措置も続いています。このままコロナ感染が終息しなければ、更に経済活動が停滞し、我々の暮らしの先行きは不透明感が増すばかりとなります。また、仮に一時的に終息したとしても、ワクチンがない状況では、その後の第2波、第3波に備えなくてはなりません。

このような中でも、学園では各部門で学力を伸ばす取り組みが行われています。高校ではWeb授業、ホームルームなど毎日のように配信され、初等部でもWeb学校説明会や保護者会、中等部におけるYouTubeによる授業配信など、ICTを使った先進的な取り組みが、各部門で行われていて、頼もしい限りであります。こうした取り組みは一朝一夕にできるものではなく、これまで学園がICT教育に取り組んできた成果だと思えます。また、今回の経験をもとに更なる教育改革を期待しています。

新型コロナ感染という我々が経験したことがない困難な状況においても、なお、我々は時代を担う人材の育成に務めなくてはなりません。時代が要求するニーズに応え、新しい教育方法を模索しながら、この苦難を学園関係者が力を合わせて乗り越えたいと思います。

学園関係の皆さんにおかれましては、自身の健康管理を行うとともに、園児・児童・生徒のためにご尽力をいただきますよう、心よりお願い致します。



### 目次

1. 理事長メッセージ
2. 菅生のあゆみ
3. 卒業式・入学式特集
4. 園長／校長メッセージ  
トピック  
活動報告
5. 今後の予定

### 編集後記



3月25日 正勝坂の桜  
休校中の静かなキャンパス  
で満開になりました。  
菅生高校のFacebookに写真  
がアップされ、見る人を癒  
してくれました。

## 菅生のあゆみ



副理事長 島田 洋子

### ＝菅生学園のクラブ活動の歴史＝

菅生学園は学業もさることながら、クラブ活動で生きているというほどクラブの活動が盛んです。

時節は設立当初に遡りますが、思い返しますと、まず開校一番は野球部、そして吹奏楽部です。設立者の島田久が設立までの2、3年前から、他の東海大付属高校の甲子園出場校の応援に必ず向いていました。そして設立後は選手を甲子園に必ず送ると、意気込んでいました。そして第一回目の甲子園出場は、1997年春、第二回目は、2000年夏、そして2017年夏は6回目と出場回数は増えて行きました。一方吹奏楽部は、早朝練習、放課後練習と、時間になると音が鳴り響いていました。現在ではクラブも増加し、それぞれの歴史の上にとどのクラブも大活躍をして競い合い、今日に至っていますが、当初は野球部にしても初めから力があつたわけではなく、負け試合の方が多かったかも知れません。しかし応援側から見ますと、現在ではほとんどの試合は安心して見られる程の成果が現れてきています。また、吹奏楽部の奏でる響きは、設立当初とは全く違った音楽に成長し、今や日本一の光輝く賞が与えられる程の努力の暁を見せてくれるようになりました。そして全国コンクールや、大会には、幼稚園・初等・中等・高校の生徒・教職員が菅生の一貫の力となり、繋がりとなって声援を送る姿は、菅生学園が一步一步伸びていく現実の姿を見せてくれています。

クラブ活動そして学業共に若い力、能力を十二分に発揮し、豊かな心を持ち続け、有名校である菅生学園をさらに成長させるようお願い致します。

# 卒業式特集

## 多摩学院幼稚園



3月14日(土)卒園式が行われ、2019年度は25名の園児が卒園しました。各家庭につき保護者1名の参加とし、座席の間隔を空けて換気を行うなど配慮しました。時間短縮によってすべての式次第を行うことができませんでしたが、練習してきた歌など録音して流すなど、できる限りの工夫をして執り行いました。証書授与では、園長先生から一人ひとり証書をいただき、「将来の夢」を発表しました。年長組で歌詞を作った「思い出のアルバム」の歌で、幼稚園での生活を振り返りました。子ども達は幼稚園生活3年間の集大成として立派な姿を見せてくれました。感染症の影響もありましたが、先生たちに見送られ、とても心温まる卒園式となりました。

## 菅生学園初等学校



卒業者数7名  
(男子3名 女子4名)

3月19日、初等学校の第8回卒業式は例年通り実施致しました。(ご来賓にはご遠慮いただきました)初等を支えてくれた7名の卒業式、教職員・在校生が今できる精一杯の式を行いました。保護者の皆様もご満足をいただいたようです。7名の前途が洋々であることを祈念いたします。

## 菅生高等学校中部



卒業証書授与式

卒業者数 85名  
(男子63名 女子22名)

卒業式は在校生も保護者もない中、講堂で行われました。事前の練習ができずに迎えた式でしたが、卒業生は名前を呼ばれると堂々と大きな声で返事をし、校長先生から卒業証書を立派に受け取りました。久々の学級活動の時間には、友達や担任の先生といつまでも時間を忘れて語る姿が印象的でした。

## 菅生高等学校



卒業者数 484名  
(総合進学コース426名  
特別進学コース58名)

テレビ放送を利用し、開校以来初の各教室での卒業式となりました。事前練習もない上に初めての形式でしたが、卒業生は非常に厳かな態度で放送を視聴していました。放送での式終了後は担任より卒業証書を受け取り、最後のホームルームが行われました。生徒たちは大変晴れやかな顔をしていました。

# 入学式特集

## 多摩学院幼稚園



4月4日(土)幼稚園児16名、保育園児8名の入園式が行われました。お天気にも恵まれ、入園式にふさわしい暖かな晴れの日でした。新型コロナウイルス感染予防のため、子ども1名に対して保護者1名の参加とし、検温や座席の間隔を空けるなど十分な配慮をして行いました。

新しい園服に身を包み、緊張しながら登園してきました。新入園児達は、担任の先生から名前を呼ばれ、元気に返事をする事ができました。入園式の間も上手に話を聞く事ができていました。先生達や保護者の皆様に見守られながら、これからの園生活を楽しみにしているようでした。

## 菅生学園初等学校



入学者数 26名  
(男子13名 女子13名)

4月7日、初等学校の入学式は中部と合同で行いました。感染予防の対策を十分にした上で、約45分に短縮し行いました。校庭の大島桜の下、みな晴れやかな顔つきで記念撮影をしていました。通常の登校にはまだしばらくかかりますが、それまではiPadの遠隔授業でお友達の顔と名前を覚えましょう。

## 菅生高等学校中部



入学者数 83名  
(男子66名 女子17名)

入学式は時間短縮に伴い、予定も大幅に変更されて行われました。新入生代表の山田大聖君は、中部で頑張りたいこと、やりたいことなど、一年生みんなの夢や希望もあわせて立派に宣誓をつとめていました。次に登校する日には、先輩たちも元気いっぱいに一年生を迎えます。そんな日が一日も早く来ればと願います。

## 菅生高等学校



入学者数 416名  
(総合進学コース387名  
特別進学コース29名)

前月の卒業式同様、テレビ放送を利用しての入学式を執り行いました。各教室で担任が入学許可の呼名を行うと、新入生は緊張しながらもしっかりと返事をしていました。新入生宣誓で代表の福原くんが文武両道の目標や高校生としての心構えを述べると、生徒たちも真剣な表情で聞き入り、自身の高校生活への思いを馳せているようでした。

# 多摩学院幼稚園

## 園長メッセージ



仲野 三千代園長

新年度を迎え、春の自然を感じながら、教職員はこころ新たに愛情を持ち「教育・保育」に専念しております。新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、例年のような幕開けとはいかない状況ですが、新しい人的環境の中で、新しいチームや組織でスタートいたしました。

「組織の一員としての自分」「教育・保育に対する自分の思い」「今まで以上に本音で話し合える組織」をこれからの時代に希望を持ち輝き、1日1日を大切に躍進していきたいと思っております。

5月には、創立50周年を迎える記念の年です。これまでの歴史に感謝すると共に、これからの始まりに、喜びと期待でいっぱい입니다。皆様の応援をどうぞよろしくお願ひいたします。

これからの時代を担っていく子ども達の人生の根っここのこの部分であるこの大切な時期に関われる喜びと、無限の可能性を導き出せるよう、教育と保育に教職員一同、励んでまいります。

菅生学園の一貫した教育を念頭におき、真の幼児教育を目指し邁進していきます。

## トピック

### ＝鯉のぼり＝

例年5月のこどもの日に向け、こいのぼりを作成しています。0歳から4歳までは個人製作としてこいのぼりを作成します。5歳児の年長組は、クラス全員で一つの大きなこいのぼりを作ります。大きな布に絵の具を塗り、子ども達一人ひとりの手形をウロコに見立てて付けていきます。新学期が始まり初めての協同作業です。順番を守ったり、丁寧に仕上げようと気を付けたり、クラス全員で協力しなければ出来上がりません。完成したこいのぼりは、幼稚園のペランダに飾られ、年長組さんはとても嬉しそうな表情を見せてくれます。毎年大きなこいのぼりが幼稚園に飾られることを園児・先生達はとても楽しみにしています。特に幼稚園に入園したばかりの年少組は、初めて見る大きなこいのぼりに大興奮です。年中組は来年は自分たちが作るのだと、年長組のお兄さんお姉さんに憧れの気持ちを持ったりします。

今年は、新型コロナウイルスの影響により作成することができませんでした。教職員が心を込めて制作した大きな手形のこいのぼりが元気いっぱいおよぎ、園児を迎えました。来年は晴れた空に子どもたちが制作した大きなこいのぼりが泳ぐことに期待しています。

今年は先生たちが鯉のぼりを作りました。

昨年は子どもたちが  
作りました。



教職員が心を込めて作った  
鯉のぼりが  
元気よく泳いでいます。



## 活動報告

- 1 / 7 3学期始業式
- 1 / 16 初等学校との交流会(年中組)
- 1 / 23 横田基地メンデル幼稚園との交流(年長児訪問)
- 1 / 24 なわとび大会
- 1 / 28 お誕生日会
- 2 / 3 豆まき
- 2 / 8 作品展
- 2 / 13 防犯訓練

- 2 / 27 お誕生日会
- 2 / 28 マラソン大会
- 3 / 3 おひなまつり
- 3 / 14 第49回卒園式
- 3 / 16 修了式



## 校長メッセージ



下平 孝富校長

＝未知の事態に遭遇してもそれに立ち向かうマインドと能力を養成したい＝

桜の開花とともに、本来ならば春の陽ざしの穏やかな中、希望にみちた新年度の始まりとなるはずでした。しかしコロナウイルス騒ぎで、3月の大切な時期に十分な授業ができず、尻切れトンボ状態で中途半端なまま昨年度を終え、今年度のスタートも休校のままとなってしまいました。

昨年度は、私にとっては、元気な菅生の児童たちから若さをもたらした新鮮な1年でした。児童募集も教職員「ワンチーム」作戦で成功裡に終わり、様々な行事においても児童のみなさんの活躍が目立ち、能力の高さが発揮された年でした。授業研究の成果も立派に「研究紀要」にまとめることができました。

今回の事態は、今世紀を生きる人類にとっては未知との遭遇といえます。こんな時こそ大切なのは、「未知の問題に対するマインドと能力」の養成です。その基礎となる大切な時期が初等教育段階です。学問の基礎と基本を徹底して身に着ける大切な時期です。これまで以上にそのことを肝に銘じて教職員一同教育に邁進したいと思います。

## トピック

### ＝スキー教室開催＝

2月29日(水)～31日(金)で2・3年生は群馬県にある東海大学孺恋研修センターをお借りしてスキー教室に行きました。

雪不足が心配されましたが、「バルコールつま恋」は十分な積雪でした。初日はスキー靴に慣れるため雪遊びをしました。みんなで雪だるまをつくり、大きさと意匠性を競いました。翌日は初級・中級・上級の3つに分かれ、インストラクターの方々に基礎から教わり、最終日は全員リフトで山の上まで登り、自力で滑って下りました。お友達との交流も深まり、よい思い出となりました。帰りは安中の「こんにやくパーク」でコンニャク作りも体験し、お昼はコンニャクのバイキングで大満足でした。

### みんながんばって上達しました



## 活動報告

- 1/10 書初め大会
- 1/11 餅つき大会
- 1/22 避難訓練
- 1/29～31 2・3年生スキー教室 於:東海大学孺恋研修センター
- 2/ 8 漢字検定(全校生徒100%合格)
- 2/22 劇と音楽の会
- 3/19 卒業式
- 3/21 修了式



# 菅生高等学校 中等部

## 校長メッセージ

下平 孝富校長

＝国難ともいえる未曾有の事態に立ち向かうマインドを！＝

桜の開花も例年より早く、本来ならば春の陽ざしの穏やかな中、希望にみちた新年度の始まりとなるはずでした。新型コロナウィルス騒動で、臨時休校のため3月から2か月間以上正常な学校生活を送れない日々が続きました。生徒諸君のストレスや保護者の皆様のご不安、お察しいたします。一日も早い正常化を望むところです。

さて、昨年度は、文化面やクラブ活動での生徒諸君の活躍が顕著な年だったと思います。様々な行事を一緒に行い、生き生きとした生徒諸君の若きエネルギーに元気をたくさんいただきました。そして生徒諸君の活躍のおかげで、志願者増とともに入学者も増加しフレッシュな新入生83名を迎えることができました。せつかくの新年度を迎えながら、この未曾有の事態にこそ、最も必要とされるのは「未知の問題に立ち向かうマインド」です。この事態をバネに、我々自身とともに生徒諸君にも、このマインドを醸成できる教育を実践する1年にしたいと思います。

## トピック

### ＝野草観察会＝

中等部の特色ある行事といえば、前回ご紹介した「夢育て講座」(職業体験)と並んで、「野草観察会」があげられます。中等部の開校二年目より始まった野草観察会は今回で25回目を迎えます。野草研究家を講師としてお招きし、身近に見られる野草についての講義を受けます。そして菅生の里山を散策し、野草のほかに鯉川に生息する生き物についても観察します。

野草観察会は毎年5月の連休明けに行われます。小学校を卒業して間もない1年生たちは、生き物を見つけるたびに大はしゃぎです。小川でサワガニを見つけると歓声があがり、両生類のトウキョウオオサンショウウオ(東京都指定の天然記念物)の卵のうや幼生を初めて目にした時の顔には、驚きと感動の表情があふれました。

中等部では2年生で野鳥観察会、3年生では北海道修学旅行において世界自然遺産の知床半島を訪れます。生徒には体験的な学びを通して、身近な自然や小さな命を思いやる心を育ててもらいたいと思います。

### 発見がいっぱいの観察会

観察会の様子



トウキョウオオサンショウウオの卵のう



## 活動報告

- 1/11 第4回学校説明会
- 1/18 第5回理科実験教室
- 1/23 第2回授業公開日
- 1/31 横田ミドルスクールとの交流会
- 2/ 1 第1回入試(午前・午後)
- 2/ 2 第2回入試(午前・午後)
- 2/ 4 第3回入試(午前)
- 2/ 6 第4回入試(午前)
- 2/11 入学準備説明会
- 3/ 6 地域清掃③
- 3/16 中等部卒業式
- 3/23 修了式
- 3/25 新入生招集日



# 菅生高等学校

## 校長メッセージ



峰岸 英仁校長

— 誇れる日本・誇れる東海大菅生に向けて —

緊急事態宣言が発出され、本校は5月10日までを臨時休業とし、それ以降は自宅学習日としWebで授業やホームルームを行っています。緊急事態宣言は、諸外国の強制ある措置とは違い、基本的には要請です。よって一人ひとりの自覚ある行動が求められますが、それが実現できれば、民意の高いすばらしい国、真の民主主義の国であると言えるはず。生徒の皆さんも「自立・自学・自生」の指針のもと、この期間にすべきことにしっかりと取り組んでいると信じています。

私たち教師も生徒の学びに空白があってはならないと、今まで培ったノウハウを活かしながらネット用の教材やビデオ授業を制作するなど新たなことに取り組んでいます。新しいことへ挑むとワクワクします。その感覚は大きなパワーで、私たちはアプリ機能の使い方などを皆でアドバイスしあいながら、嬉々として取り組んでいます。平素以上に協働が実現できています。「ピンチをチャンスに」とよく言われます。私たちもこの期間、スキルとチーム力をさらにアップしています。

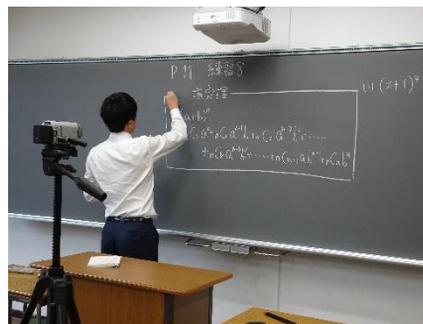
## トピック

5月11日(月)より、各教科から動画配信によるオンライン授業が始まりました。初めての取り組みに、教員団は手探りしつつもより良い授業をお届けしようと日々奮闘しています。

4月は休業、5月は自宅学習となっている高等学校ですが、ICT教育の一環として昨年度から導入したchromebookが学校と生徒たちの懸け橋になっています。オンライン授業の配信だけではなく、classroomやMeetを利用することで、登校できない間も生徒たちとの『密』なコミュニケーションが実現しました。画面越しではありますが、顔を合わせて直接やり取りをすることで安心感を覚えている様子です。

6月1日(月)から、学年やクラスを分割した登校が開始される予定です。まだまだクラス、学年、そして学校全体と直接会うことは叶いませんが、元気な子供たちの声が校舎にあふれる日を楽しみにしています。

## オンライン授業(動画配信)



## 活動報告

- 1 / 7 新年式
- 1 / 8 全校集会
- 1 / 22 推薦入試
- 1 / 24 授業公開
- 2 / 10 一般入試①
- 2 / 11 一般入試②
- 2 / 14 現代文明論交流会
- 3 / 7 卒業式
- 3 / 17 修了式



# 4～7月の予定

## 多摩学院幼稚園

- |                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| 4/4 入園式<br>入園式以外の4月・5月の行事は全て延期または中止 | 7/6 年長組あかしの里慰問(老人福祉施設)                  |
| 6/6 第1回入園説明会                        | 7/11 夏祭り                                |
| 6/15 第2回入園説明会                       | 7/17 1学期終業式                             |
| 6/16 交通安全教室                         | 7/21、22 お泊り保育(年長組)                      |
| 6/18 お誕生日会説明会                       | ※新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により変更する<br>可能性があります。 |
| 7/4 七夕仲良し会(お遊戯会)                    |   |

## 菅生学園初等学校

新型コロナウイルス感染防止のため、保護者会・個人面談・全校遠足・6年生修学旅行は延期。

- 4/25 学校説明会(WebにてLive説明会として実施)
- 4/23～25 iPad配布
- 5/2 第1回 Zoomの利用練習(朝の会・帰りの会)
- 5/9 第2回 Zoomの利用練習(朝の会・帰りの会)
- 5/11 Zoomによる遠隔授業を開始(1日3コマ)

## 菅生高等学校中等部

新型コロナウイルス感染防止のため、行事日程等については調整中です。決定次第ご連絡します。

- 4/7 入学式
- 4/21 校外学習②(横浜・鎌倉)1泊2日 ※延期にて実施予定
- 4/22 校外学習①(静岡三保・東海大学社会教育センター)2泊3日 ※校内研修にて実施予定
- 4/23 校外学習③(羽田空港・東京グローバルゲートウェイ) ※延期にて実施予定
- ※ 6/6 第1回学校説明会はWeb説明会として実施予定

## 菅生高等学校

- 5/11～ オンライン授業を開始
- 6/1～ 分散登校予定
- 6/15～ 通常登校開始予定
- 7/1～3 学園基礎学力試験予定
- 7/6～10 定期試験日
- 7/23 オープンスクールをオンラインで実施

## 学びの城の春



## 編集後記



新入生が加わり、気持ちも新たに新学年が始まっているはずの日々が、予想だにしない日々となっています。

混乱と不安な日々の中、学園は学びを止めることなく、オンラインでのホームルームや授業が始まっています。これもひとえに、先生方の創意工夫と熱意、そして職員の皆さんの強力なサポートによるものと思います。

理事長のメッセージにもあるように、この苦難の日々が「時代が要求するニーズに応え、新しい教育方法を模索」することにつながっていくことを切に願います。

緊急対応が続き大変な中、学園報発行にご協力くださった先生方に心よりお礼を申し上げます。